

地域コミュニティニュース

子ども

日本生協連 社会・地域活動推進部

地域コミュニティグループ 発行

✉ chiiki-comm@jccu.coop

No.25-053 1月19日発行 担当：森口

Topic

【ご案内】3/6 開催

「子どもの未来アクションフォーラム」参加申込受付中！

このたび、「2025年度 子どもの未来アクションフォーラム」をオンラインにて開催いたします。本フォーラムは、地域で子どもや家庭を支える活動の「これまで」と「これから」について、皆さんと一緒に考えるイベントです。

基調講演には、2012年に日本で初めて「こども食堂」を東京都大田区に開設された近藤博子さんをお迎えし、居場所づくりの原点や、今後の課題についてお話しいたします。

アンバサダーの方はもちろん、どなたでもご参加いただけます。こども食堂に関わっている方や、地域の居場所づくりに取り組まれている方をはじめ、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

【開催概要】

日程：2026年3月6日（金）13:00～14:50

会場：オンライン（Zoom）

参加費：無料

対象：子どもの未来アンバサダー、

子どもの貧困問題に関心のある生協役職員・組合員、賛同団体、一般の方

※どなたでも参加可能です。

定員：200名（予定）

申込締切：2026年2月27日（金）

【参加申込フォーム】

<https://forms.office.com/r/Xs44qUBn40>

【プログラム内容】

基調講演

「こども食堂のその先へー子どもと地域をつなぐ、これまでとこれから」（仮）

講師：近藤 博子 氏（一般社団法人としび at だんだん 代表理事）

アンバサダー活動事例報告

【講師プロフィール：近藤博子さん】

一般社団法人ともしび at だんだん代表。2012年に「だんだんこども食堂」を立ち上げ、地域に寄り添う居場所づくりを続けてきた。こども食堂の草分けとして全国に広がる活動の原点をつくり、社会貢献者表彰や食育活動表彰、吉川英治文化賞などを受賞。

近藤さんは「こども食堂」の名付け親であり、13年間にわたり東京都大田区で子ども食堂を運営してきました。しかし、昨年春には「こども食堂」という名前を使わないと宣言し、話題となりました。長年、地域の現場に立ち続け、問いを重ねてこられた近藤さんのお話を通じて、自身の活動の在り方を見つめ直し、これからの関わり方を考えることを目的としています。

3月の開催に向けて、ぜひご予定いただけますと幸いです。

皆さまとオンラインでお会いできることを楽しみにしております。